

令和2年度 社会福祉法人鑑石園 法人本部 事業報告書

1. 事業運営の概況

2019年12月に中国湖北省武漢市で発生した新型コロナウイルスは、短期間で世界中に広まり、日本国内においても多くの感染者が出る等、現在も尚深刻な状況が続いています。特に高齢者は若年者に比べ重症化リスクが高いことから、介護保険事業者にとって感染予防が最優先課題であるとの認識の元、情報収集に努め、対応策について工夫を重ねてまいりました。

入居者様への面会は早期から段階的に制限をさせていただき、職員には休日の過ごし方についても行動自粛を求めました。在宅サービス利用者の受入については、同居家族の行動履歴等も鑑み、時には利用をお断りする等、慎重な対応を余儀なくされたことから、稼働率は前年度を下回る結果となりました。

国の施策として、介護従事者への慰労金をはじめ、施設内の消毒に要する費用や、感染対策を徹底した上で事業を継続するために必要なかかり増し経費等についての補助金が新設されたことから、各事業の実情に合わせて該当するものについて交付を受けました。

感染拡大が深刻な社会問題となり始めた5月、6月に予定されていた第1回理事会、定時評議員会については、県からの通達も考慮し、事前に全理事・全評議員に対し同意書の提出を受けるとともに、全監事に異議を述べない旨の回答を得た上で、決議を省略しました。

職員不足により定員60名でのスタートとなった富士まかどでは、新規職員の採用に加え派遣職員の活用等により、7月に70名、12月には本来の定員数である80名に戻すことができました。

2. 事業実施状況

令和2年度の主な実施内容は次のとおり

5月	18日	監事監査	
5月	25日	第1回理事会	(書面での意思表示により決議の省略)
6月	9日	定時評議員会	(書面での意思表示により決議の省略)
9月	28日	第2回理事会	
11月	25日	監事監査	
12月	7日	福祉サービス第三者委員会	(鑑石園・富士まかど)
12月	25日	第3回理事会	
3月	18日	苦情対策委員会	(うさみの園)
3月	26日	第4回理事会	